



青森県感染症発生情報 (2018年第32週)

I 第32週の発生動向 (2018/8/6~2018/8/12)

1. 手足口病については、五所川原保健所管内で**警報**が継続しています。上十三保健所管内では定点当たり報告数が4.17となり、警報開始基準値(5)に近づいています。
2. RSウイルス感染症については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多い状態です。
3. マイコプラズマ肺炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多く、特にむつ保健所管内で定点当たり報告数が10.00となり、急増しています。

II 第32週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減 数
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ															0
	RSウイルス感染症	6	0.75	10	1.11	7	0.70	10	2.00	4	0.67	4	1.00	41	0.98	15
小児科	咽頭結膜熱					1	0.10	4	0.80					5	0.12	1
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	2	0.25	6	0.67	18	1.80	4	0.80	8	1.33	5	1.25	43	1.02	0
	感染性胃腸炎	28	3.50	7	0.78	60	6.00	13	2.60	11	1.83	6	1.50	125	2.98	-3
	水痘			2	0.22	2	0.20	1	0.20	2	0.33	1	0.25	8	0.19	-1
	手足口病	7	0.88	33	3.67	2	0.20	44	8.80	25	4.17	4	1.00	115	2.74	-15
	伝染性紅斑					2	0.20							2	0.05	-1
	突発性発しん	2	0.25	2	0.22	2	0.20	5	1.00	1	0.17	3	0.75	15	0.36	3
	ヘルパンギーナ	18	2.25	28	3.11	15	1.50	7	1.40	18	3.00	3	0.75	89	2.12	10
	流行性耳下腺炎					6	0.60			7	1.17			13	0.31	-11
	眼科	急性出血性結膜炎														
流行性角結膜炎		1	0.50											1	0.09	0
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎											10	10.00	10	1.67	6
	無菌性髄膜炎															-1

は警報、 は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

感染症の窓

破傷風 (五類全数把握対象疾患)

破傷風は、土壌中に存在する破傷風菌が傷口から体内に入り込んで感染します。

感染して3~21日の潜伏期間後に、開口障害、首筋のこわばり、歩行や排尿・排便の障害などを経て、全身の筋肉が固くなって体を弓のように反り返らせたり、呼吸困難になり、亡くなることもあります。

全国では例年120人程度報告されており、青森県では、2011年に7人報告された他は、例年0~2人報告されています(図)。また、近年は30歳以上の成人を中心に患者が発生しています。

予防としては、農作業や植物のせん定時などに傷口が土に触れないようにすることが大切です。また、ワクチン接種が有効です。ワクチンの定期予防接種は、生後3か月になってから複数回の接種を行います。詳しくは、かかりつけ医にご相談いただくか、お住いの市町村の予防接種担当課にお問い合わせください。

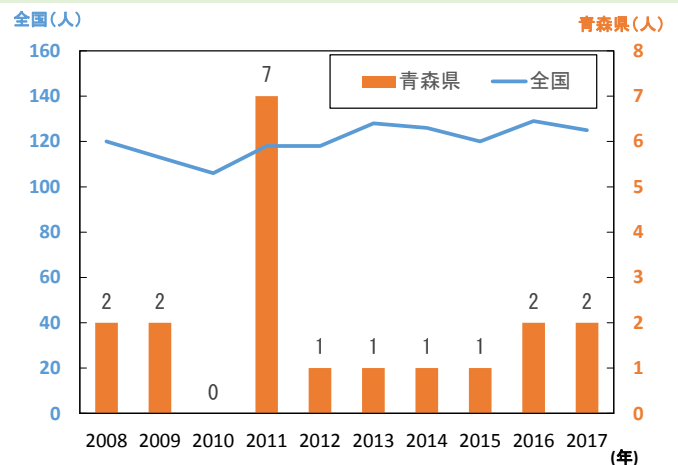


図: 青森県及び全国における破傷風患者報告数推移 (2008~2017年)



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：青森市1人、弘前1人、上十三1人（2018年計：123人）
- ・後天性免疫不全症候群（五類全数把握対象疾患）：弘前1人（2018年計：3人）
- ・百日咳（五類全数把握対象疾患）：青森市1人（2018年計：25人）

Ⅳ 病原体検出情報 ※（ ）内は、検査材料及び検体採取日です。 報告はありませんでした。

Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2018年第29週～2018年第32週）

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
29	H30.7.16 ~ H30.7.22			百日咳1人			腸管出血性大腸菌 感染症1人
30	H30.7.23 ~ H30.7.29	腸管出血性大腸菌 感染症1人	腸管出血性大腸菌 感染症1人	バンコマイシン耐性 腸球菌感染症1人			
31	H30.7.30 ~ H30.8.5	侵襲性肺炎球菌感 染症1人	腸管出血性大腸菌 感染症2人 カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症3人 梅毒1人 百日咳1人	アメーバ赤痢1人	水痘(入院例)1人		
32	H30.8.6 ~ H30.8.12	百日咳1人	後天性免疫不全症 候群1人				

Ⅵ 結核(二類全数把握対象疾患) (2018年第29週～2018年第32週) (人)

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
29	H30.7.16 ~ H30.7.22	1	2	1	1		2
30	H30.7.23 ~ H30.7.29	1	2	1	1	1	1
31	H30.7.30 ~ H30.8.5	1		1		2	
32	H30.8.6 ~ H30.8.12	1	1			1	

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2018年第1週～2018年第31週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	オウム病
累積報告数	12653	3	99	1697	21	12	262	611	7	5

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	Q熱	コクシジオイデス症	重症熱性血小板減少症候群	ダニ媒介脳炎	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症
累積報告数	4	1	2	52	1	1	94	78	116	2

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺
累積報告数	2	26	5	2	1119	2	491	129	1064	18

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）
累積報告数	444	11	128	442	760	44	299	25	2178	251

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	3977	108	66	40	4229	96	201	12

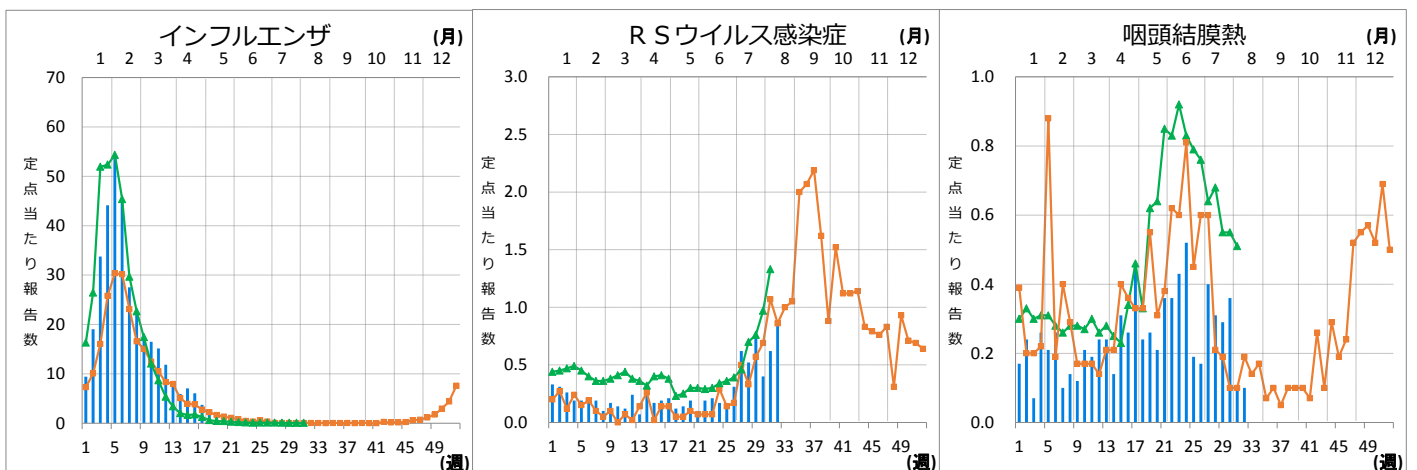
青森県（2018年第1週～2018年第32週までの累計）

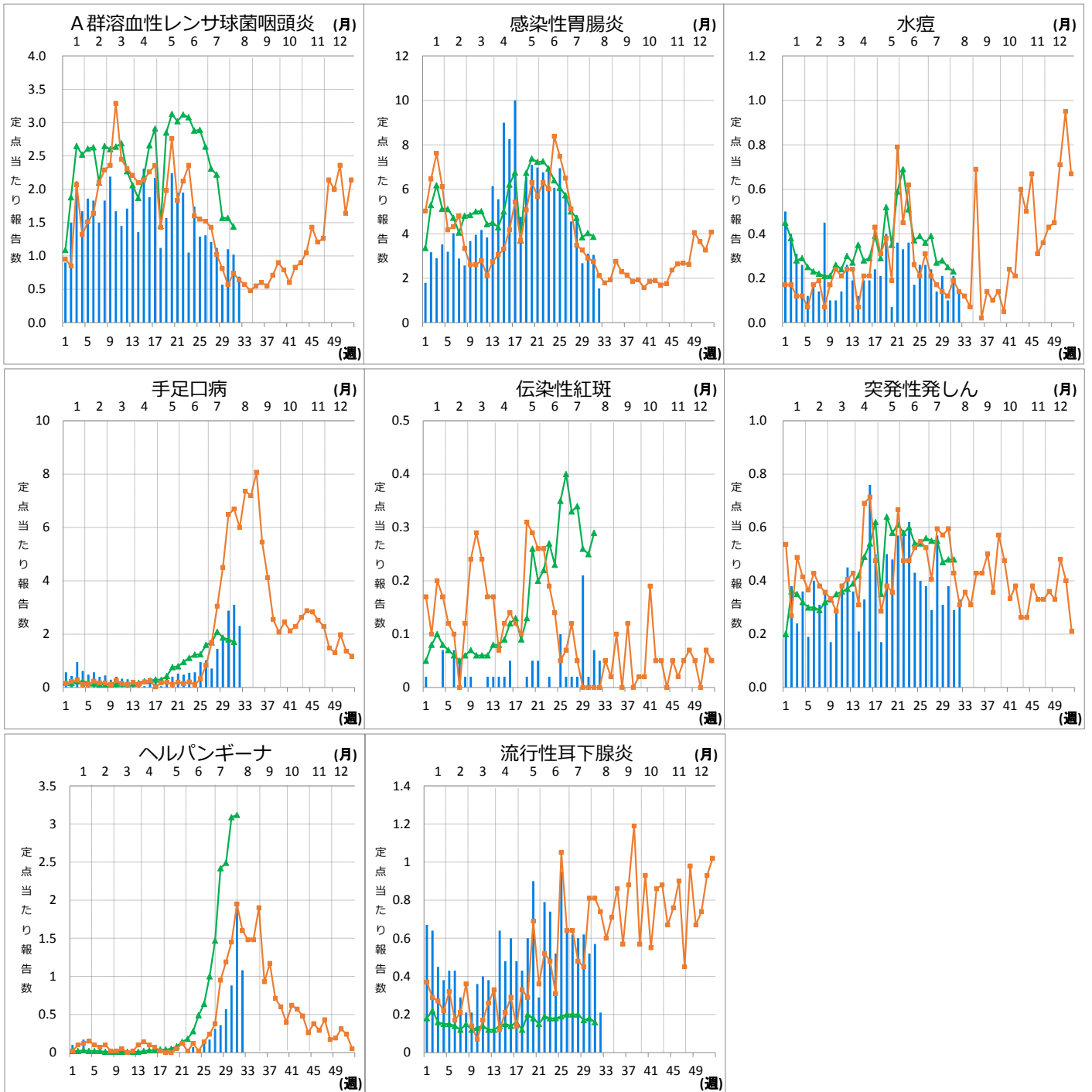
分類	二類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎
累積報告数	123	3	15	1	1	4	3	2	15	1

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳
累積報告数	3	4	3	1	9	3	21	4	25

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2018年第32週、ただし全国は前週）

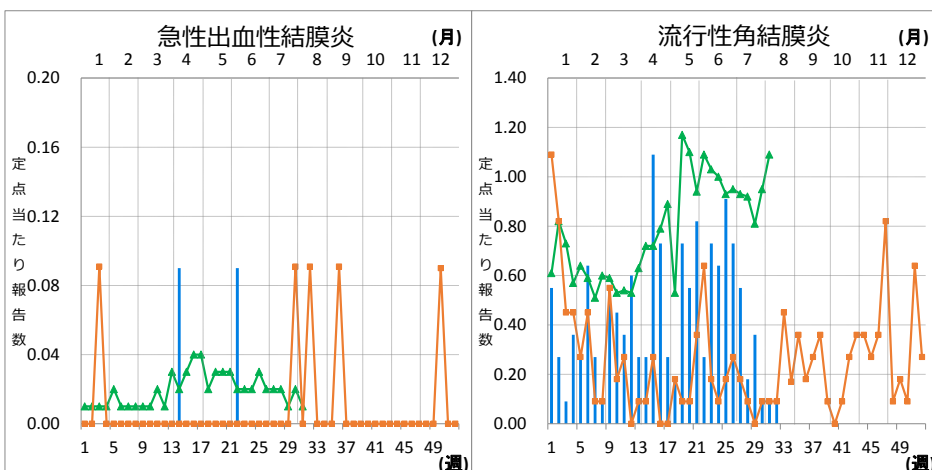
グラフの説明 ← は2018年青森県、■は2017年青森県、▲は2018年全国





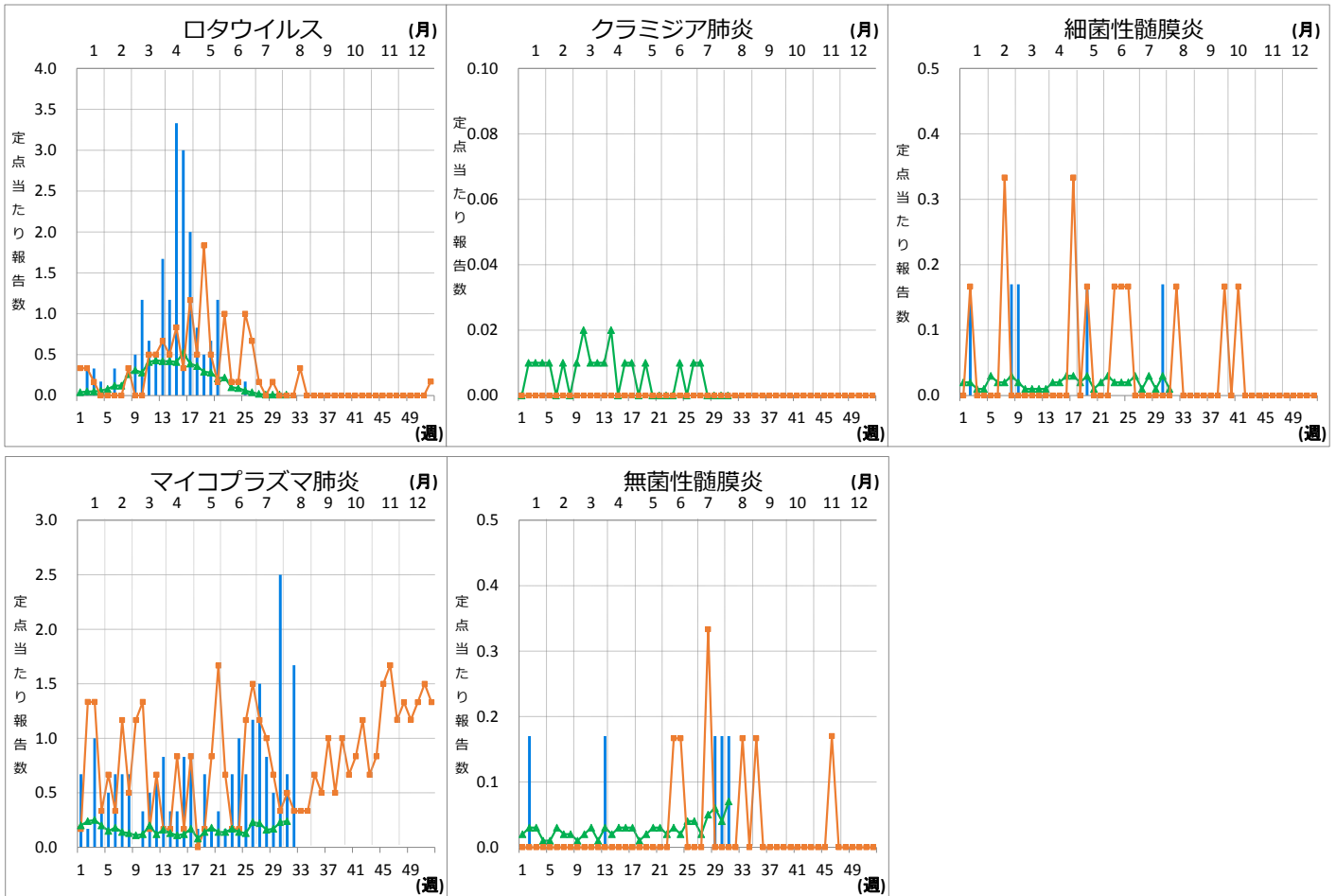
Ⅸ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2018年第32週、ただし全国は前週)

グラフの説明 —■—は2018年青森県、■—■は2017年青森県、▲—▲は2018年全国



X 基幹定点把握対象疾患週別推移（2018年第32週、ただし全国は前週）

グラフの説明 —は2018年青森県、■—■は2017年青森県、▲—▲は2018年全国



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成30年第32週

報告はありませんでした。

平成30年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-12週	13-17週	18-21週	22-25週	26-30週	31週 32週	
介護・老人福祉関係施設	件数	2	0	2	0	0	0	0	0	4
	発症者数	34	0	36	0	0	0	0	0	70
児童・婦人関係施設等	件数	0	0	0	4	2	2	0	0	8
	発症者数	0	0	0	56	21	28	0	0	105
障害関係施設	件数	1	1	0	0	0	0	0	0	2
	発症者数	22	15	0	0	0	0	0	0	37
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	3	1	2	4	2	2	0	0	14
	発症者数	56	15	36	56	21	28	0	0	212